

『新年にあたって』

野幌若葉自治会会長 小田島 篤

新年明けましておめでとうございます。日頃、若葉自治会の活動にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、昨冬は大災害級の大雪に見舞われ江別市内も大混乱に遭遇し、当自治会内も車道、歩道、特に学童が通う通学路の除雪の確保が困難な日々がございました。それらの事態を踏まえ江別市といたしましても新たな除雪体制にて市民の生活道路の確保を第一に、安心安全な環境を整えると約束されました。また、世界を眺めれば、いまだ戦争、混乱は収まらない中ではございますが、行動制限なしの『ウイズコロナ』の社会体制です。当自治会もそれを前提と致しまして、新たな活動を目指しますので宜しく願い申し上げます。最後になりますが、若葉自治会会員家族のご健康を、また実り多き一年で有ります様心より願います。



『珈琲教室開催』

女性部

今年度の女性部出前講座は、林木育種場旧庁舎に開店した札幌珈琲館による珈琲教室を開催いたしました。場所と器具の都合から定員を設けさせて頂きましたが、大変嬉しいことに倍以上の応募があったため、急遽11月20日と12月4日の2回に分けて行いました。札幌珈琲館の伊藤仁社長に、豆の知識や入れ方のコツなどを解説して頂いた後は参加者全員がハンドドリッップを体験し、同じ条件で入れたにも関わらず微妙に味の違いが出た珈琲を飲み比べて楽しみました。多くの皆さまにご参加いただきありがとうございます。次回も楽しめる企画を考えてまいります。

(女性部長 長谷部雅美 記)



「広報わかば」を含む各種情報が掲載されています。パソコン・スマホから、ご活用ください。

EMC 自治会活動→野幌地区連→野幌若葉 : <https://jichikai.ebetsu.org/>

『第4・5回地域交流の集い開催』

社会福祉部

9月25日(日)第4回地域交流のつどいは、地元のおやじバンド“ミスターK&ファインブルー”の皆さんが演奏を披露して下さいました。なつかしのメロディーが次々と演奏され、手拍子をしたり一緒に口ずさんだりして、参加された34名の高齢者の方々は久しぶりのバンド演奏を楽しんでいました。コロナ禍で踊ったり合唱したりは出来ませんでしたが、軽快な演奏を聴いてリフレッシュされた様子でした。



10月22日(土)第5回地域交流のつどいは、今年度最後となり29名の参加者で開催しました。野幌第一地域包括支援センターの宮脇副主任による、命を守る封筒“救急袋(きゅうきゅうたい)”についてとフレイル予防について講義を頂きました。高齢の方などが救急車を呼んだ際、救急隊員に本人の情報をうまく伝える事が出来ないことが多く、迅速な処置を手助けする上で必要な情報(飲み薬・緊急連絡先)を封筒に入れ、玄関の目につく場所に貼っておくと救急隊が正確に知る事が出来る仕組みです。次に、フレイル予防の体操を全員で体験し、無理せず毎日行うことで筋力を維持し健康な毎日が過ごせると説明を受けました。最後に、年齢を重ねても住みなれた街で安心して暮らすために、相談窓口として当センターを利用して下さいとご挨拶頂き、地域交流の集いを終了しました。



第4回地域交流のつどい

コロナ禍にお手い頂いた民生委員ならびに各区の社会福祉部員の皆様、ご協力ありがとうございました。

(社会福祉副部長 山本滋子 記)

第5回地域交流のつどい

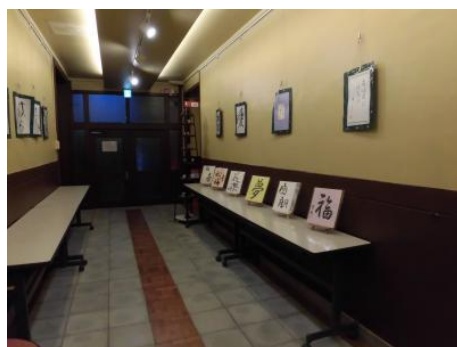


『野幌若葉自治会文化祭 in サッポロ珈琲館【RINBOKU】を開催』 文化部

11月5日～11月26日の間、サッポロ珈琲館内展示スペース(林木育種場旧庁舎)で文化祭を開催いたしました。日本書道から6点・公文書写教室から17点の計23点の出展がありました。展示期間終了後、サッポロ珈琲館「ブレンドコーヒーとコーヒー羊羹」のセットを景品として贈呈しました。

出展者からは、「家族で軽食を食べながらの観覧ができてよかった」などの感想が寄せられました。文化祭にご参加頂きました皆さんありがとうございました。

(文化部長 瀧見雅 記)



『小学生作文コンクール受賞者発表』 青少年育成部

野幌地区青少年育成協議会主催の小学生作文コンクールが開催されました。当自治会から全部で25名、若葉自治会募集10名、富永珠算教室募集7名、野幌小学校募集8名の作品が提出されました。今回の受賞者は、小学3年生の部1名、小学4年生の部1名が優秀賞に選ばれ、11月13日(日)に野幌公民館で表彰式がありました。今年度の応募総数は、昨年度より3名多い108名でした。受賞者の皆さんおめでとうございます。また、応募された皆さんありがとうございました。(総務部 笹掛誠 記)

小学3年生の部：優秀賞 土井 大和さん(東7区 野幌小学校募集)

小学4年生の部：優秀賞 高田 美汐さん(東2区 野幌小学校募集)

『民生委員児童委員が新たに委嘱されました』 民生委員児童委員 大水孝平

民生委員は児童委員を兼ね、地域の暮らし等を支援するため国から委嘱されて活動しています。野幌若葉自治会には8名の民生委員がおり、任期は3年です。(令和4年12月1日～令和7年11月30日)専門職ではありませんが地域の皆様の身近な相談役として、地域や家庭での悩み(育児、教育、お年寄りの福祉、介護、暮らし)などを一緒に考えサポートしています。お気軽にご相談ください。相談のプライバシーは守ります。

氏名	住所	所属	電話	担任区	備考
瀧見 綾子	野幌若葉町 88-9	西1区2班	384-4322	西1区	再任
大浦 昌弘	〃 73-8	西2区5班	382-7485	西2区	再任
大水 孝平	〃 46-58	西3区4班	381-4381	西3区	再任
重信 重之	〃 4-36	東2区3班	383-2979	東1・2区	新任
青山 ひとみ	〃 51-34	東3区1班	384-5609	東3区	再任
山本 滋子	〃 8-43	東4区1班	385-1297	東4・5区	再任
落合 純子	〃 22-17	東6区1班	382-6408	東6区	再任
相馬 尚子	〃 31-4	東7区3班	384-8588	東7・8区	新任

青山さん・山本さん・落合さん・相馬さん



瀧見さん・大浦さん・小田島会長・大水さん・重信さん

『第3回理事会の開催』

12月17日(土)第3回の理事会を開催しました。現在審議中の「見直し委員会」の取りまとめ状況と各事業部の報告を行い、今年度中に方向性をまとめ総会決議を行うことを確認しました。また、今期の民生委員児童委員の紹介と今後の事業計画を各部より行い、理事会を終了しました。(総務部 笹掛誠 記)



『令和4年度見直し委員会開催』

令和4年度の見直し委員会を、7月から4回開催しました。第1回で自治会の現状と問題点の洗い出しを行い、第2回で問題点を10項目まで絞り込み、検討するテーマを「理事会役員選考について」に決定しました。第3回の委員会では、理事会役員の輪番制、事業の削減、事業運営のイベントについて一部を委託（イベント会社・キッチンカー導入）大学生ボランティアの協力、実行委員を代表・エントリー制に変更し、理事・事業部員の業務軽減、区役員の削減など具体的な取り組み方法について検討を行いました。区長には、検討事項を各区に持ち帰り、検討会を実施頂くよう依頼しました。



12月10日(土)第4回の委員会を開催し、検討事項について各区の報告と各事業部長から事業の削減・簡素化、輪番制にした場合の引継ぎ方法など様々な問題を話し合いました。今後、令和6年度の役員改選に向けて検討を継続し、役員の成りて不足、兼務の解消、誰でも事業部長が出来る仕組みを模索していきます。

(総務部 笹掛誠 記)

『若葉小学校 PTA 役員と見守り活動の意見交換を実施』 生活安全部

11月17日(木)野幌若葉小学校のPTA役員会に当自治会役員が招かれ、見守り活動の現状について意見交換を行いました。

当自治会から会長・千葉副会長・松原部長の3名と見守り隊員1名、小学校から校長以下4名、PTA役員2名の計10名が参加しました。松原部長から見守り隊の設立経緯、活動内容、隘路(狭い道)などについて説明し、意見交換に入りました。自治会として、今後の見守り活動のあり方について、大変参考となる有意義な会合となりました。



- ・PTAと自治会の交流会を継続開催する
- ・見守り隊員の募集を今後も継続する
- ・見守り活動は、PTAと地域が連携して、出来る人が出来る時に身近なところから活動し輪を広げていく

(生活安全部長 松原元廣 記)

『野幌若葉自治会館防災訓練の実施』

生活安全部

12月17日(土)野幌若葉自治会館において「令和4年度野幌若葉自治会防災訓練」を実施しました。

訓練は、理事・民生委員と管理人を合わせ33名が参加し、消防署から訓練用消火器を借用しての消火訓練及び消防通報訓練を本番さながらに行いました。参加者一同、防災訓練の重要性を再認識することができました。

(生活安全部長 松原元廣 記)



若葉子供見守り隊員募集!!

「気楽に・気長に・危険なく」野幌若葉小児童を守る安心・安全活動

生活安全部連絡先：野幌若葉自治会館 電話：011-384-4410